



CleanAir コマンド

- ap dot11 5ghz cleanair (2 ページ)
- ap dot11 5ghz cleanair alarm air-quality (3 ページ)
- ap dot11 5ghz cleanair alarm device (4 ページ)
- default ap dot11 5ghz cleanair device (6 ページ)
- ap dot11 5ghz rrm channel cleanair-event (8 ページ)
- ap dot11 5ghz rrm channel device (9 ページ)
- ap dot11 24ghz cleanair (10 ページ)
- ap dot11 24ghz cleanair alarm air-quality (11 ページ)
- ap dot11 24ghz cleanair alarm device (12 ページ)
- default ap dot11 24ghz cleanair device (14 ページ)
- ap dot11 24ghz rrm channel cleanair-event (17 ページ)
- ap dot11 24ghz rrm channel device (18 ページ)
- ap name mode se-connect (19 ページ)
- default ap dot11 5ghz cleanair device (20 ページ)
- default ap dot11 5ghz rrm channel cleanair-event (22 ページ)
- default ap dot11 5ghz rrm channel device (23 ページ)
- default ap dot11 24ghz cleanair alarm device (24 ページ)
- default ap dot11 24ghz cleanair device (26 ページ)
- default ap dot11 24ghz rrm channel cleanair-event (29 ページ)
- show ap dot11 5ghz cleanair air-quality summary (30 ページ)
- show ap dot11 5ghz cleanair air-quality worst (31 ページ)
- show ap dot11 5ghz cleanair config (32 ページ)
- show ap dot11 5ghz cleanair device type (34 ページ)
- show ap dot11 24ghz cleanair air-quality summary (36 ページ)
- show ap dot11 24ghz cleanair air-quality worst (37 ページ)
- show ap dot11 24ghz cleanair config (38 ページ)
- show ap dot11 24ghz cleanair summary (40 ページ)

ap dot11 5ghz cleanair

5 GHz デバイスを検出するために CleanAir を有効にするには、グローバル コンフィギュレーション モードで **apdot115ghzcleanair** コマンドを使用します。

ap dot11 5ghz cleanair

コマンド デフォルト	ディセーブル	
コマンド モード	グローバル コンフィギュレーション	
コマンド履歴	リリース	変更内容
	Cisco IOS XE 3.2SE、 、 、 、 、	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン 他の CleanAir コマンドを設定する前に、この CleanAir コマンドを有効にする必要があります。

次に、5 GHz デバイス用の CleanAir を有効にする例を示します。

```
Switch(config)# ap dot11 5ghz cleanair
```

関連トピック

- [ap dot11 5ghz cleanair alarm air-quality](#) (3 ページ)
- [ap dot11 5ghz cleanair alarm device](#) (4 ページ)
- [default ap dot11 5ghz cleanair device](#) (6 ページ)
- [ap dot11 5ghz rrm channel cleanair-event](#) (8 ページ)
- [ap dot11 5ghz rrm channel device](#) (9 ページ)

ap dot11 5ghz cleanair alarm air-quality

電波品質 (AQ) が 5 GHz デバイスのしきい値に達した場合のアラームを設定するには、**apdot115ghzcleanairalarmair-quality** コマンドを使用します。AQ が 5 GHz デバイスのしきい値に達した場合のアラームを無効にするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

ap dot11 5ghz cleanair alarm air-quality threshold *threshold_value*

構文の説明	threshold <i>threshold_value</i> 電波品質のしきい値を設定します。範囲は 1～100 です。
-------	---

コマンド デフォルト	AQ のデフォルトのしきい値は 10 です。
------------	------------------------

コマンド モード	グローバル コンフィギュレーション (config)。
----------	-----------------------------

コマンド履歴	リリース	変更内容
	Cisco IOS XE 3.2SE、、、、	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン	このコマンドを設定する前に、 ap dot11 5ghz cleanair コマンドを使用して CleanAir を有効にする必要があります。
------------	--

次に、AQ のしきい値を設定する例を示します。

```
Switch(config)# ap dot11 5ghz cleanair alarm air-quality threshold 30
```

関連トピック

[ap dot11 5ghz cleanair](#) (2 ページ)

[default ap dot11 5ghz cleanair device](#) (6 ページ)

ap dot11 5ghz cleanair alarm device

5GHz 干渉デバイスのアラームを設定するには、`apdot115ghzcleanairalarmdevice` コマンドを使用します。

`ap dot11 5ghz cleanair alarm device {canopy | cont-tx | dect-like | inv | jammer | nonstd | radar | superag | tdd-tx | video | wimax-fixed | wimax-mobile}`

構文の説明

canopy	Canopy 干渉デバイスのアラームを設定します。
cont-tx	連続トランスミッタのアラームを設定します。
dect-like	Digital Enhanced Cordless Communication (DECT) デジタルコードレス電話のアラームを設定します。
inv	スペクトル反転 Wi-Fi 信号を使用するデバイスのアラームを設定します。
jammer	電波妨害干渉デバイスのアラームを設定します。
nonstd	非標準 Wi-Fi チャンネルを使用するデバイスのアラームを設定します。
radar	レーダーのアラームを設定します。
superag	802.11 SuperAG 干渉デバイスのアラームを設定します。
tdd-tx	時分割複信 (TDD) トランスミッタのアラームを設定します。
video	ビデオ カメラのアラームを設定します。
wimax-fixed	WiMax 固定干渉デバイスのアラームを設定します。
wimax-mobile	WiMax モバイル干渉デバイスのアラームを設定します。

コマンド デフォルト

Wi-Fi 反転デバイスのアラームが有効になっており、他のすべての干渉デバイスのアラームは無効になっています。

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション (config)。

コマンド履歴

リリース	変更内容
Cisco IOS XE 3.2SE、、、、	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン

このコマンドを設定する前に、`ap dot11 5ghz cleanair` コマンドを使用して CleanAir を有効にする必要があります。

次に、レーダーデバイスからの干渉を通知するアラームを有効にする例を示します。

```
Switch(config)# ap dot11 5ghz cleanair alarm device radar
```

関連トピック

[ap dot11 5ghz cleanair](#) (2 ページ)

[ap dot11 5ghz cleanair alarm air-quality](#) (3 ページ)

default ap dot11 5ghz cleanair device

5 GHz 干渉デバイスのアラームのデフォルト状態を設定するには、グローバル コンフィギュレーション モードで **defaultapdot115ghzcleanairdevice** コマンドを使用します。

default ap dot11 5ghz cleanair device {**canopy** |**cont-tx** |**dect-like** |**inv** |**jammer** |**nonstd** |**radar** |**report** |**superag** |**tdd-tx** |**video** |**wimax-fixed** |**wimax-mobile**}

構文の説明		
canopy	Canopy 干渉デバイスのアラームを設定します。	
cont-tx	連続トランスミッタのアラームを設定します。	
dect-like	Digital Enhanced Cordless Communication (DECT) デジタル コードレス電話のアラームを設定します。	
inv	スペクトル反転 Wi-Fi 信号を使用するデバイスのアラームを設定します。	
jammer	電波妨害干渉デバイスのアラームを設定します。	
nonstd	非標準 Wi-Fi チャンネルを使用するデバイスのアラームを設定します。	
radar	レーダーのアラームを設定します。	
report	干渉デバイスのレポートを有効にします。	
superag	802.11 SuperAG 干渉デバイスのアラームを設定します。	
tdd-tx	時分割複信 (TDD) トランスミッタのアラームを設定します。	
video	ビデオ カメラのアラームを設定します。	
wimax-fixed	WiMax 固定干渉デバイスのアラームを設定します。	
wimax-mobile	WiMax モバイル干渉デバイスのアラームを設定します。	
コマンド デフォルト	Wi-Fi 反転デバイスのアラームは有効になっています。その他の干渉デバイスのアラームはすべて無効になっています。	
コマンド モード	グローバル コンフィギュレーション (config)。	
コマンド履歴	リリース	変更内容
	Cisco IOS XE 3.2SE、、、、	このコマンドが導入されました。
使用上のガイドライン	このコマンドを設定する前に、 ap dot11 5ghz cleanair コマンドを使用して CleanAir を有効にする必要があります。	

次に、CleanAir によるビデオカメラの干渉時のレポートを有効にする例を示します。

```
Switch(config)# default ap dot11 5ghz cleanair device video
```

ap dot11 5ghz rrm channel cleanair-event

イベント駆動型RRM（EDRRM）を有効にして5GHzデバイスの感度を設定するには、グローバルコンフィギュレーションモードで **apdot115ghzrrmchannelcleanair-event** コマンドを使用します。EDRRM を無効にするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
ap dot11 5ghz rrm channel cleanair-event [sensitivity {high|low|medium}]
no ap dot11 5ghz rrm channel cleanair-event [sensitivity {high|low|medium}]
```

構文の説明	sensitivity	(任意) CleanAir イベントの EDRRM 感度を設定します。
	high	(任意) 電波品質 (AQ) の値で示される、非 Wi-Fi 干渉に対する最も高い感度を指定します。
	low	(任意) AQ の値で示される、非 Wi-Fi 干渉に対する最も低い感度を指定します。
	medium	(任意) AQ の値で示される、非 Wi-Fi 干渉に対する中程度の感度を指定します。

コマンド デフォルト EDRRM が無効になっており、EDRRM 感度は low になっています。

コマンド モード グローバル コンフィギュレーション (config)。

コマンド履歴	リリース	変更内容
	Cisco IOS XE 3.2SE、、、、	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン 感度を設定する前に、**ap dot11 5ghz rrm channel cleanair-event** コマンドを使用して EDRRM を有効にする必要があります。

次に、EDRRM を有効にして EDRRM 感度を high に設定する例を示します。

```
Switch(config)# ap dot11 5ghz rrm channel cleanair-event
Switch(config)# ap dot11 5ghz rrm channel cleanair-event sensitivity high
```

関連トピック

[ap dot11 5ghz cleanair](#) (2 ページ)

[ap dot11 5ghz rrm channel device](#) (9 ページ)

ap dot11 5ghz rrm channel device

802.11a チャンネルで永続型非 Wi-Fi デバイス回避を設定するには、グローバルコンフィギュレーションモードで **apdot115ghzrrmchanneldevice** コマンドを使用します。永続型デバイス回避を無効にするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

ap dot11 5ghz rrm channel device
no ap dot11 5ghz rrm channel device

構文の説明

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

CleanAir 永続型デバイス ステートが無効になっています。

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション (config)

コマンド履歴

リリース	変更内容
Cisco IOS XE 3.2SE、 、 、 、 、	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン

CleanAir 対応モニタ モードアクセス ポイントは、すべての設定済みチャンネル上の永続型デバイスに関する情報を収集し、その情報をスイッチに保存します。ローカルモードおよびブリッジモードのアクセス ポイントは、稼働チャンネルでのみ干渉デバイスを検出します。

次に、802.11a デバイスで永続型デバイス回避を有効にする例を示します。

```
Switch(config)# ap dot11 5ghz rrm channel device
```

関連トピック

[ap dot11 5ghz cleanair](#) (2 ページ)

[ap dot11 5ghz rrm channel cleanair-event](#) (8 ページ)

ap dot11 24ghz cleanair

2.4GHz デバイスを検出するために CleanAir を有効にするには、グローバル コンフィギュレーション モードで **apdot1124ghzcleanair** コマンドを使用します。2.4GHz デバイスを検出するための CleanAir を無効にするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

ap dot11 24ghz cleanair

構文の説明

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

ディセーブル

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション (config)。

コマンド履歴

リリース	変更内容
Cisco IOS XE 3.2SE、 、 、 、 、	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン

他の CleanAir コマンドを設定する前に、この CleanAir コマンドを有効にする必要があります。

次に、2.4 GHz デバイス用の CleanAir を有効にする例を示します。

```
Switch(config)# ap dot11 24ghz cleanair
```

関連トピック

- [ap dot11 24ghz cleanair alarm air-quality](#) (11 ページ)
- [ap dot11 24ghz cleanair alarm device](#) (12 ページ)
- [default ap dot11 24ghz cleanair device](#) (14 ページ)
- [ap dot11 24ghz rrm channel cleanair-event](#) (17 ページ)
- [ap dot11 24ghz rrm channel device](#) (18 ページ)

ap dot11 24ghz cleanair alarm air-quality

すべての 2.4GHz デバイスの電波品質しきい値に関するアラームを設定するには、グローバル コンフィギュレーション モードで **apdot1124ghzcleanairalarmair-quality** コマンドを使用します。すべての 2.4GHz デバイスの AQ しきい値に関するアラームを無効にするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

ap dot11 24ghz cleanair alarm air-quality threshold *threshold_value*

構文の説明	threshold <i>threshold_value</i>	AQ のしきい値を設定します。範囲は 1～100 です。
コマンド デフォルト	AQ のデフォルトのしきい値は 10 です。	
コマンド モード	グローバル コンフィギュレーション (config)	
コマンド履歴	リリース	変更内容
	Cisco IOS XE 3.2SE、 、 、 、 、	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン このコマンドを設定する前に、**ap dot11 24ghz cleanair** コマンドを使用して CleanAir を有効にする必要があります。

次に、AQ のしきい値を設定する例を示します。

```
Switch(config)# ap dot11 24ghz cleanair alarm air-quality threshold 50
```

関連トピック

[ap dot11 24ghz cleanair](#) (10 ページ)

[ap dot11 24ghz cleanair alarm device](#) (12 ページ)

[default ap dot11 24ghz cleanair device](#) (14 ページ)

ap dot11 24ghz cleanair alarm device

2.4GHz 干渉デバイスのアラームを設定するには、グローバル コンフィギュレーション モードで `apdot1124ghzcleanairalarmdevice` コマンドを使用します。2.4GHz 干渉デバイスのアラームを無効にするには、このコマンドの `no` 形式を使用します。

```
ap dot11 24ghz cleanairalarm {device | bt-discovery | bt-link canopy | cont-tx | dect-like | fh | inv | jammer | mw-oven | nonstd | superag | tdd-tx video | wimax-fixed | wimax-mobile | xbox | zigbee}
```

構文の説明

bt-discovery	Bluetooth 干渉デバイスのアラームを設定します。
bt-link	Bluetooth リンクのアラームを設定します。
canopy	Canopy 干渉デバイスのアラームを設定します。
cont-tx	連続トランスミッタのアラームを設定します。
dect-like	Digital Enhanced Cordless Communication (DECT) デジタル コードレス電話のアラームを設定します。
fh	802.11 周波数ホッピング (FH) デバイスのアラームを設定します。
inv	スペクトル反転 Wi-Fi 信号を使用するデバイスのアラームを設定します。
jammer	電波妨害干渉デバイスのアラームを設定します。
mw-oven	電子レンジのアラームを設定します。
nonstd	非標準 Wi-Fi チャンネルを使用するデバイスのアラームを設定します。
superag	802.11 SuperAG 干渉デバイスのアラームを設定します。
tdd-tx	時分割複信 (TDD) トランスミッタのアラームを設定します。
video	ビデオ カメラのアラームを設定します。
wimax-fixed	WiMax 固定干渉デバイスのアラームを設定します。
wimax-mobile	WiMax モバイル干渉デバイスのアラームを設定します。
xbox	Xbox 干渉デバイスのアラームを設定します。
zigbee	802.15.4 干渉デバイスのアラームを設定します。

コマンド デフォルト

Wi-Fi 反転デバイスのアラームが有効になっています。他のすべてのデバイスのアラームは無効になっています。

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション (config)。

コマンド履歴	リリース	変更内容
	Cisco IOS XE 3.2SE、 、 、 、 、	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン このコマンドを設定する前に、**ap dot11 24ghz cleanair** コマンドを使用して CleanAir を有効にする必要があります。

次に、ZigBee デバイスからの干渉を通知するアラームを有効にする例を示します。

```
Switch(config)# ap dot11 24ghz cleanair alarm device zigbee
```

関連トピック

[ap dot11 24ghz cleanair](#) (10 ページ)

[ap dot11 24ghz cleanair alarm air-quality](#) (11 ページ)

[default ap dot11 24ghz cleanair device](#) (14 ページ)

default ap dot11 24ghz cleanair device

2.4 GHz 干渉デバイスのレポート生成のデフォルト状態を設定するには、グローバル コンフィギュレーション モードで `defaultapdot1124ghzcleanairdevice` コマンドを使用します。

```
default ap dot11 24ghz cleanair device {ble-beacon|bt-discovery |bt-link |canopy |cont-tx
|dect-like |fh |inv |jammer |mw-oven |nonstd |report |superag |tdd-tx |video |wimax-fixed |wimax-mobile
|xbox |zigbee}
```

構文の説明		
	ble-beacon	BLE ビーコン機能を設定します。
	bt-discovery	Bluetooth 干渉デバイスのアラームを設定します。
	bt-link	Bluetooth リンクのアラームを設定します。
	canopy	Canopy 干渉デバイスのアラームを設定します。
	cont-tx	連続トランスミッタのアラームを設定します。
	dect-like	Digital Enhanced Cordless Communication (DECT) デジタルコードレス電話のアラームを設定します。
	fh	802.11 周波数ホッピング デバイスのアラームを設定します。
	inv	スペクトル反転 Wi-Fi 信号を使用するデバイスのアラームを設定します。
	jammer	電波妨害干渉デバイスのアラームを設定します。
	mw-oven	電子レンジのアラームを設定します。
	nonstd	非標準 Wi-Fi チャンネルを使用するデバイスのアラームを設定します。

superag	802.11 SuperAG 干渉デバイスのアラームを設定します。
tdd-tx	時分割複信 (TDD) トランスミッタのアラームを設定します。
video	ビデオ カメラのアラームを設定します。
wimax-fixed	WiMax 固定干渉デバイスのアラームを設定します。
wimax-mobile	WiMax モバイル干渉デバイスのアラームを設定します。
xbox	Xbox 干渉デバイスのアラームを設定します。
zigbee	802.15.4 干渉デバイスのアラームを設定します。

コマンド デフォルト Wi-Fi 反転デバイスのアラームが有効になっています。他のすべてのデバイスのアラームは無効になっています。

コマンド モード グローバル コンフィギュレーション (config)。

コマンド履歴	リリース	変更内容
	Cisco IOS XE 3.2SE、 、 、 、 、	このコマンドが導入されました。
	Cisco IOS XE Denali 16.2.1	このコマンドが変更されました。 ble-beacon キーワードが追加されました。

使用上のガイドライン このコマンドを設定する前に、**ap dot11 24ghz cleanair** コマンドを使用して CleanAir を有効にする必要があります。

次に、CleanAir によるビデオ カメラの干渉時のレポートを有効にする例を示します。

```
Switch(config)# default ap dot11 24ghz cleanair device video
```

関連トピック

[ap dot11 24ghz cleanair](#) (10 ページ)

[ap dot11 24ghz cleanair alarm air-quality](#) (11 ページ)

[ap dot11 24ghz cleanair alarm device](#) (12 ページ)

ap dot11 24ghz rrm channel cleanair-event

イベント駆動型 RRM (EDRRM) を有効にして 2.4 GHz デバイスの感度を設定するには、グローバルコンフィギュレーションモードで **apdot1124ghzrrmchannelcleanair-event** コマンドを使用します。EDRRM を無効にするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
ap dot11 24ghz rrm channel cleanair-event sensitivity {high|low|medium}
no ap dot11 24ghz rrm channel cleanair-event [sensitivity{high | low | medium}]
```

構文の説明	sensitivity	(任意) CleanAir イベントの EDRRM 感度を設定します。
	high	(任意) 電波品質 (AQ) の値で示される、非 Wi-Fi 干渉に対する最も高い感度を指定します。
	low	(任意) AQ の値で示される、非 Wi-Fi 干渉に対する最も低い感度を指定します。
	medium	(任意) AQ の値で示される、非 Wi-Fi 干渉に対する中程度の感度を指定します。

コマンド デフォルト EDRRM が無効になっており、感度は low になっています。

コマンド モード グローバル コンフィギュレーション (config)。

コマンド履歴	リリース	変更内容
	Cisco IOS XE 3.2SE、、、、	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン 感度を設定する前に、**ap dot11 24ghz rrm channel cleanair-event** コマンドを使用して EDRRM を有効にする必要があります。

次に、EDRRM を有効にして EDRRM 感度を low に設定する例を示します。

```
Switch(config)# ap dot11 24ghz rrm channel cleanair-event
Switch(config)# ap dot11 24ghz rrm channel cleanair-event sensitivity low
```

関連トピック

[ap dot11 24ghz cleanair](#) (10 ページ)

[ap dot11 24ghz rrm channel device](#) (18 ページ)

ap dot11 24ghz rrm channel device

802.11b チャンネルで永続型非 Wi-Fi デバイス回避を設定するには、グローバルコンフィギュレーション モードで **apdot1124ghzrrmchanneldevice** コマンドを使用します。永続型デバイス回避を無効にするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

ap dot11 24ghz rrm channel device
no ap dot11 24ghz rrm channel device

構文の説明

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

永続型デバイス回避が無効になっています。

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション (config)。

コマンド履歴

リリース	変更内容
Cisco IOS XE 3.2SE、 、 、 、 、	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン

CleanAir 対応 モニタ モード アクセス ポイントは、すべての設定済みチャンネル上の永続型デバイスに関する情報を収集し、その情報をスイッチに保存します。ローカルモードおよびブリッジモードのアクセス ポイントは、稼働チャンネルでのみ干渉デバイスを検出します。

次に、永続型デバイス回避を有効にする例を示します。

```
Switch(config)# ap dot11 24ghz rrm channel device
```

関連トピック

[ap dot11 24ghz cleanair](#) (10 ページ)

[ap dot11 24ghz rrm channel cleanair-event](#) (17 ページ)

ap name mode se-connect

アクセスポイントをSE-Connectモードに設定するには、特権EXECモードで **ap name ap_name mode se-connect** コマンドを使用します。

ap name ap_name mode se-connect

構文の説明	<i>ap_name</i>	アクセスポイントの名前。
コマンド デフォルト	どのアクセスポイントも SE-Connect モードに設定されていません。	
コマンド モード	特権 EXEC (#)	
コマンド履歴	リリース	変更内容
	Cisco IOS XE 3.2SE、、、、	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン アクセスポイントは、モードを変更した後に再起動します。

SE-Connect モードを使用すると、外部の Microsoft Windows XP または Vista PC で実行されている Spectrum Expert アプリケーションを Cisco CleanAir 対応のアクセスポイントに接続して、詳細なスペクトラムデータを表示および分析できるようになります。Spectrum Expert アプリケーションは、コントローラをバイパスしてアクセスポイントに直接接続します。SE-Connect モードのアクセスポイントからは、Wi-Fi、RF、スペクトラムデータがコントローラに提供されません。すべての CleanAir システム機能は、AP がこのモードになっていて、クライアントが実行されていない間、一時停止状態になります。このモードは、リモートトラブルシューティングのみを対象としています。

次に、アクセスポイントのモードを SE-Connect に変更する例を示します。

```
Switch# ap name AS-5508-5-AP3 mode se-connect
```

```
Changing the AP's mode will cause the AP to reboot.
Are you sure you want to continue? (y/n) [y]: y
% switch-1:wcm: Cisco AP does not support the seconnect mode
```

default ap dot11 5ghz cleanair device

5 GHz 干渉デバイスのアラームのデフォルト状態を設定するには、グローバル コンフィギュレーション モードで **defaultapdot115ghzcleanairdevice** コマンドを使用します。

default ap dot11 5ghz cleanair device {**canopy** |**cont-tx** |**dect-like** |**inv** |**jammer** |**nonstd** |**radar** |**report** |**superag** |**tdd-tx** |**video** |**wimax-fixed** |**wimax-mobile**}

構文の説明		
canopy	Canopy 干渉デバイスのアラームを設定します。	
cont-tx	連続トランスミッタのアラームを設定します。	
dect-like	Digital Enhanced Cordless Communication (DECT) デジタル コードレス電話のアラームを設定します。	
inv	スペクトル反転 Wi-Fi 信号を使用するデバイスのアラームを設定します。	
jammer	電波妨害干渉デバイスのアラームを設定します。	
nonstd	非標準 Wi-Fi チャンネルを使用するデバイスのアラームを設定します。	
radar	レーダーのアラームを設定します。	
report	干渉デバイスのレポートを有効にします。	
superag	802.11 SuperAG 干渉デバイスのアラームを設定します。	
tdd-tx	時分割複信 (TDD) トランスミッタのアラームを設定します。	
video	ビデオ カメラのアラームを設定します。	
wimax-fixed	WiMax 固定干渉デバイスのアラームを設定します。	
wimax-mobile	WiMax モバイル干渉デバイスのアラームを設定します。	
コマンド デフォルト	Wi-Fi 反転デバイスのアラームは有効になっています。その他の干渉デバイスのアラームはすべて無効になっています。	
コマンド モード	グローバル コンフィギュレーション (config)。	
コマンド履歴	リリース	変更内容
	Cisco IOS XE 3.2SE、、、、	このコマンドが導入されました。
使用上のガイドライン	このコマンドを設定する前に、 ap dot11 5ghz cleanair コマンドを使用して CleanAir を有効にする必要があります。	

次に、CleanAir によるビデオカメラの干渉時のレポートを有効にする例を示します。

```
Switch(config)# default ap dot11 5ghz cleanair device video
```

default ap dot11 5ghz rrm channel cleanair-event

5GHzデバイスのイベント駆動型無線リソース管理（EDRRM）のデフォルトの状態とEDRRM感度を設定するには、グローバルコンフィギュレーションモードで **default apdot115ghzrrmchannelcleanair-event** コマンドを使用します。

default ap dot11 5ghz rrm channel cleanair-event [sensitivity {high |low |medium}]

構文の説明	sensitivity	(任意) CleanAir イベントの EDRRM 感度を設定します。
	high	(任意) 電波品質 (AQ) 値が示す非 Wi-Fi 干渉への感度を最高に指定します。
	low	(任意) AQ の値で示される、非 Wi-Fi 干渉に対する最も低い感度を指定します。
	medium	(任意) AQ の値で示される、非 Wi-Fi 干渉に対する中程度の感度を指定します。

コマンド デフォルト EDRRM が無効になっており、感度は low になっています。

コマンド モード グローバル コンフィギュレーション (config)。

コマンド履歴	リリース	変更内容
	Cisco IOS XE 3.2SE、、、、	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン 感度を設定する前に EDRRM を有効にする必要があります。

次に、デフォルトの EDRRM の状態と感度を設定する例を示します。

```
Switch(config)# default ap dot11 5ghz rrm channel cleanair-event
Switch(config)# default ap dot11 5ghz rrm channel cleanair-event sensitivity
```

default ap dot11 5ghz rrm channel device

802.11a チャンネルに永続的非 WiFi デバイスの回避のデフォルト状態を設定するには、グローバル コンフィギュレーション モードで **default ap dot11 5ghz rrm channel device** コマンドを使用します。

default ap dot11 5ghz rrm channel device

構文の説明

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

永続的デバイスの状態は無効になっています。

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション (config)

コマンド履歴

リリース	変更内容
Cisco IOS XE 3.3SE	このコマンドが導入されました。

次に、802.11a チャンネルに永続的非 WiFi デバイスの回避を設定する例を示します。

```
Switch(config)# default ap dot11 5ghz rrm channel device
```

default ap dot11 24ghz cleanair alarm device

2.4 GHz 干渉デバイスのアラームのデフォルト値を設定するには、グローバル コンフィギュレーション モードで **default apdot1124ghz cleanairalarm device** コマンドを使用します。

```
default ap dot11 24ghz cleanair alarm device {bt-discovery | bt-link | canopy | cont-tx |
dect-like | fh | inv | jammer | mw-oven | nonstd | superag | tdd-tx | video | wimax-fixed |
wimax-mobile | xbox | zigbee}
```

構文の説明

bt-discovery	Bluetooth 干渉デバイスのアラームを設定します。
bt-link	Bluetooth リンクのアラームを設定します。
canopy	Canopy 干渉デバイスのアラームを設定します。
cont-tx	連続トランスミッタのアラームを設定します。
dect-like	Digital Enhanced Cordless Communication (DECT) デジタル コードレス電話のアラームを設定します。
fh	802.11 周波数ホッピング (FH) デバイスのアラームを設定します。
inv	スペクトル反転 Wi-Fi 信号を使用するデバイスのアラームを設定します。
jammer	電波妨害干渉デバイスのアラームを設定します。
mw-oven	電子レンジのアラームを設定します。
nonstd	非標準 Wi-Fi チャンネルを使用するデバイスのアラームを設定します。
superag	802.11 SuperAG 干渉デバイスのアラームを設定します。
tdd-tx	時分割複信 (TDD) トランスミッタのアラームを設定します。
video	ビデオ カメラのアラームを設定します。
wimax-fixed	WiMax 固定干渉デバイスのアラームを設定します。
wimax-mobile	WiMax モバイル干渉デバイスのアラームを設定します。
xbox	Xbox 干渉デバイスのアラームを設定します。
zigbee	802.15.4 干渉デバイスのアラームを設定します。

コマンド デフォルト

Wi-Fi 反転デバイスのアラームは有効になっています。その他のデバイスのアラームはすべて無効になっています。

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション (config)

コマンド履歴	リリース	変更内容
	Cisco IOS XE 3.3SE	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン このコマンドを設定する前に、**ap dot11 24ghz cleanair** コマンドを使用して CleanAir を有効にする必要があります。

次に、デフォルトの CleanAir 2.4 GHz 干渉デバイスのアラームを設定する例を示します。

```
Switch(config)# default ap dot11 24ghz cleanair alarm device inv
```

default ap dot11 24ghz cleanair device

2.4 GHz 干渉デバイスのレポート生成のデフォルト状態を設定するには、グローバル コンフィギュレーション モードで `defaultapdot1124ghzcleanairdevice` コマンドを使用します。

```
default ap dot11 24ghz cleanair device {ble-beacon|bt-discovery |bt-link |canopy |cont-tx
|dect-like |fh |inv |jammer |mw-oven |nonstd |report |superag |tdd-tx |video |wimax-fixed |wimax-mobile
|xbox |zigbee}
```

構文の説明		
	ble-beacon	BLE ビーコン機能を設定します。
	bt-discovery	Bluetooth 干渉デバイスのアラームを設定します。
	bt-link	Bluetooth リンクのアラームを設定します。
	canopy	Canopy 干渉デバイスのアラームを設定します。
	cont-tx	連続トランスミッタのアラームを設定します。
	dect-like	Digital Enhanced Cordless Communication (DECT) デジタルコードレス電話のアラームを設定します。
	fh	802.11 周波数ホッピング デバイスのアラームを設定します。
	inv	スペクトル反転 Wi-Fi 信号を使用するデバイスのアラームを設定します。
	jammer	電波妨害干渉デバイスのアラームを設定します。
	mw-oven	電子レンジのアラームを設定します。
	nonstd	非標準 Wi-Fi チャンネルを使用するデバイスのアラームを設定します。

superag	802.11 SuperAG 干渉デバイスのアラームを設定します。
tdd-tx	時分割複信 (TDD) トランスミッタのアラームを設定します。
video	ビデオ カメラのアラームを設定します。
wimax-fixed	WiMax 固定干渉デバイスのアラームを設定します。
wimax-mobile	WiMax モバイル干渉デバイスのアラームを設定します。
xbox	Xbox 干渉デバイスのアラームを設定します。
zigbee	802.15.4 干渉デバイスのアラームを設定します。

コマンド デフォルト Wi-Fi 反転デバイスのアラームが有効になっています。他のすべてのデバイスのアラームは無効になっています。

コマンド モード グローバル コンフィギュレーション (config)。

コマンド履歴	リリース	変更内容
	Cisco IOS XE 3.2SE、 、 、 、 、	このコマンドが導入されました。
	Cisco IOS XE Denali 16.2.1	このコマンドが変更されました。 ble-beacon キーワードが追加されました。

使用上のガイドライン このコマンドを設定する前に、**ap dot11 24ghz cleanair** コマンドを使用して CleanAir を有効にする必要があります。

次に、CleanAir によるビデオ カメラの干渉時のレポートを有効にする例を示します。

```
Switch(config)# default ap dot11 24ghz cleanair device video
```

関連トピック

[ap dot11 24ghz cleanair](#) (10 ページ)

[ap dot11 24ghz cleanair alarm air-quality](#) (11 ページ)

[ap dot11 24ghz cleanair alarm device](#) (12 ページ)

default ap dot11 24ghz rrm channel cleanair-event

2.4GHzデバイスのデフォルトのイベント駆動型無線リソース管理（EDRRM）の状態と感度を設定するには、グローバルコンフィギュレーションモードで **default apdot1124ghzrrmchannelcleanair-event** コマンドを使用します。

default ap dot11 24ghz rrm channel cleanair-event [sensitivity {high | low | medium}]

構文の説明	sensitivity	CleanAir イベントの EDRRM 感度を設定します。
	high	電波品質（AQ）値が示す非 Wi-Fi 干渉への感度を最高に指定します。
	low	電波品質（AQ）値が示す非 Wi-Fi 干渉への感度を最低に指定します。
	medium	電波品質（AQ）値が示す非 Wi-Fi 干渉への感度を中間に指定します。
コマンド デフォルト	EDRRM は無効で、感度は low です。	
コマンド モード	グローバル コンフィギュレーション (config)	
コマンド履歴	リリース	変更内容
	Cisco IOS XE 3.2SE、、、、	このコマンドが導入されました。

次に、EDRRM を有効にし、デフォルトの EDRRM 感度を設定する例を示します。

```
Switch(config)# default ap dot11 24ghz rrm channel cleanair-event
Switch(config)# default ap dot11 24ghz rrm channel cleanair-event sensitivity
```

show ap dot11 5ghz cleanair air-quality summary

5 GHz 帯域の CleanAir AQ データを表示するには、ユーザ EXEC モードまたは特権 EXEC モードで **show ap dot11 5ghz cleanair air-quality summary** コマンドを使用します。

show ap dot11 5ghz cleanair air-quality summary

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

コマンドモード

ユーザ EXEC (>)

特権 EXEC (#)

コマンド履歴

リリース

変更内容

Cisco IOS XE 3.2SE、 、 、 、 、

このコマンドが導入されました。

次に、5 GHz 帯域の CleanAir AQ データを表示する例を示します。

```
Switch# show ap dot11 5ghz cleanair air-quality summary
```

AQ = Air Quality

DFS = Dynamic Frequency Selection

AP Name	Channel	Avg AQ	Min AQ	Interferers	DFS
AP270ca.9b86.4546	1	99	99	0	No
AP2894.0f26.22df	6	98	97	0	No
AP2894.0f58.cc6b	11	99	99	0	No
AP2894.0f39.1040	6	97	97	0	No
AP2894.0f63.c6da	11	99	99	0	No
AP2894.0f58.d013	6	97	97	0	No

show ap dot11 5ghz cleanair air-quality worst

5 GHz 帯域の最も深刻な AQ データを表示するには、ユーザ EXEC モードまたは特権 EXEC モードで **show ap dot11 5ghz cleanair air-quality worst** コマンドを使用します。

show ap dot11 5ghz cleanair air-quality worst

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

コマンドモード
ユーザ EXEC (>)
特権 EXEC (#)

コマンド履歴	リリース	変更内容
	Cisco IOS XE 3.2SE、 、 、 、 、	このコマンドが導入されました。

次に、5 GHz 帯域の最も深刻な AQ データを表示する例を示します。

```
Switch# show ap dot11 5ghz cleanair air-quality worst
```

```
AQ = Air Quality
```

```
DFS = Dynamic Frequency Selection
```

AP Name	Channel	Avg AQ	Min AQ	Interferers	DFS
AP2894.0f39.1040	6	97	97	0	No

show ap dot11 5ghz cleanair config

5 GHz 帯域の CleanAir 設定を表示するには、**show ap dot11 5ghz cleanair config** コマンドを使用します。

show ap dot11 5ghz cleanair config

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

コマンドモード ユーザ EXEC (>)
特権 EXEC (#)

コマンド履歴	リリース	変更内容
	Cisco IOS XE 3.2SE、 、 、 、 、	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン リリース 3.3 SE では、モビリティ エージェント (MA) でこのコマンドを設定できます。

次に、モビリティコントローラ上の 5 GHz 帯域の CleanAir 設定を表示する例を示します。

```
Switch# show ap dot11 5ghz cleanair config

CleanAir Solution..... : Enabled
Air Quality Settings:
  Air Quality Reporting..... : Enabled
  Air Quality Reporting Period (min)..... : 15
  Air Quality Alarms..... : Enabled
  Air Quality Alarm Threshold..... : 1
Interference Device Settings:
  Interference Device Reporting..... : Enabled
  TDD Transmitter..... : Enabled
  Jammer..... : Enabled
  Continuous Transmitter..... : Enabled
  DECT-like Phone..... : Enabled
  Video Camera..... : Enabled
  WiFi Inverted..... : Enabled
  WiFi Invalid Channel..... : Enabled
  SuperAG..... : Enabled
  Canopy..... : Enabled
  WiMax Mobile..... : Enabled
  WiMax Fixed..... : Enabled
Interference Device Types Triggering Alarms:
  TDD Transmitter..... : Enabled
  Jammer..... : Enabled
  Continuous Transmitter..... : Enabled
  DECT-like Phone..... : Enabled
  Video Camera..... : Enabled
  WiFi Inverted..... : Enabled
  WiFi Invalid Channel..... : Enabled
  SuperAG..... : Enabled
  Canopy..... : Enabled
  WiMax Mobile..... : Enabled
```



```

    WiMax Fixed..... : Enabled
    Interference Device Alarms..... : Enabled
Additional CleanAir Settings:
    CleanAir Event-driven RRM State..... : Enabled
    CleanAir Driven RRM Sensitivity..... : HIGH
    CleanAir Persistent Devices state..... : Enabled

```

次に、モビリティエージェント上の5GHz帯域のCleanAir設定を表示する例を示します。

```

Switch# show ap dot11 5ghz cleanair config

Mobility Controller Link Status..... : UP
CleanAir Solution..... : Enabled
Air Quality Settings:
    Air Quality Reporting..... : Enabled
    Air Quality Reporting Period (min)..... : 15
    Air Quality Alarms..... : Enabled
    Air Quality Alarm Threshold..... : 10
Interference Device Settings:
    Interference Device Reporting..... : Enabled
    TDD Transmitter..... : Enabled
    Jammer..... : Enabled
    Continuous Transmitter..... : Enabled
    DECT-like Phone..... : Enabled
    Video Camera..... : Enabled
    WiFi Inverted..... : Enabled
    WiFi Invalid Channel..... : Enabled
    SuperAG..... : Enabled
    Canopy..... : Enabled
    WiMax Mobile..... : Enabled
    WiMax Fixed..... : Enabled
Interference Device Types Triggering Alarms:
    TDD Transmitter..... : Disabled
    Jammer..... : Disabled
    Continuous Transmitter..... : Disabled
    DECT-like Phone..... : Disabled
    Video Camera..... : Disabled
    WiFi Inverted..... : Enabled
    WiFi Invalid Channel..... : Enabled
    SuperAG..... : Enabled
    Canopy..... : Disabled
    WiMax Mobile..... : Disabled
    WiMax Fixed..... : Disabled
Interference Device Alarms..... : Enabled
Additional CleanAir Settings:
    CleanAir Event-driven RRM State..... : Disabled
    CleanAir Driven RRM Sensitivity..... : LOW
    CleanAir Persistent Devices state..... : Disabled

```

show ap dot11 5ghz cleanair device type

5 GHz 干渉源デバイスを表示するには、`showapdot115ghzcleanairdevicetype` コマンドを使用します。

```
show ap dot11 5ghz cleanair device type {all |canopy |cont-tx |dect-like |inv |jammer |nonstd
|persistent |superag |tdd-tx |video |wimax-fixed |wimax-mobile}
```

構文の説明	all	5 GHz 帯域のすべての CleanAir 干渉源デバイスを表示します。
	canopy	5 GHz 帯域の canopy タイプの CleanAir 干渉源を表示します。
	cont-tx	5 GHz 帯域の continuous transmitter タイプの CleanAir 干渉源を表示します。
	dect-like	5 GHz 帯域の Digital Enhanced Cordless Communication (DECT) と同様の電話機タイプの CleanAir 干渉源を表示します。
	inv	5 GHz 帯域のスペクトラム反転 WiFi 信号を使用している CleanAir 干渉源デバイスを表示します。
	jammer	5 GHz 帯域の jammer タイプの CleanAir 干渉源を表示します。
	nonstd	5 GHz 帯域の非標準 Wi-Fi チャンネルを使用している CleanAir 干渉源デバイスを表示します。
	persistent	5 GHz 帯域の CleanAir 永続型デバイスの干渉源を表示します。
	superag	5 GHz 帯域の SuperAG タイプの CleanAir 干渉源を表示します。
	tdd-tx	5 GHz 帯域の CleanAir 時分割複信 (TDD) トランスミッタを表示します。
	video	5 GHz 帯域の video camera タイプの CleanAir 干渉源を表示します。
	wimax-fixed	5 GHz 帯域の WiMax fixed タイプの CleanAir 干渉源を表示します。
	wimax-mobile	5 GHz 帯域の WiMax mobile タイプの CleanAir 干渉源を表示します。

コマンドモード ユーザ EXEC (>)
特権 EXEC (#)

コマンド履歴	リリース	変更内容
	Cisco IOS XE 3.2SE、 、 、 、 、	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン 干渉源デバイスは、5 GHz デバイスから干渉がある場合にのみ表示されます。

次に、すべての 5 GHz 干渉源デバイスを表示する例を示します。

```
Switch# show ap dot11 5ghz cleanair device type all
```

```
DC    = Duty Cycle (%)
```

```
ISI   = Interference Severity Index (1-Low Interference, 100-High Interference)
```

```
RSSI  = Received Signal Strength Index (dBm)
```

```
DevID = Device ID
```

```
No      ClusterID      DevID  Type      AP Name      ISI  RSSI  DC
Channel
-----
```

show ap dot11 24ghz cleanair air-quality summary

2.4GHz帯域のCleanAir AQデータを表示するには、ユーザEXECモードまたは特権EXECモードで **show ap dot11 24ghz cleanair air-quality summary** コマンドを使用します。

show ap dot11 24ghz cleanair air-quality summary

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

コマンドモード	ユーザ EXEC (>) 特権 EXEC (#)
---------	-----------------------------

コマンド履歴	リリース	変更内容
	Cisco IOS XE 3.2SE、 、 、 、 、	このコマンドが導入されました。

次に、2.4 GHz 帯域の CleanAir AQ データを表示する例を示します。

```
Switch# show ap dot11 24ghz cleanair air-quality summary
```

AQ = Air Quality

DFS = Dynamic Frequency Selection

AP Name	Channel	Avg AQ	Min AQ	Interferers	DFS
AP270ca.9b86.4546	1	99	99	0	No
AP2894.0f26.22df	6	98	97	0	No
AP2894.0f58.cc6b	11	99	99	0	No
AP2894.0f39.1040	6	97	97	0	No
AP2894.0f63.c6da	11	99	99	0	No

show ap dot11 24ghz cleanair air-quality worst

2.4 GHz 帯域の最も深刻な AQ データを表示するには、ユーザ EXEC モードまたは特権 EXEC モードで **show ap dot11 24ghz cleanair air-quality worst** コマンドを使用します。

show ap dot11 24ghz cleanair air-quality worst

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

コマンドモード ユーザ EXEC (>)

特権 EXEC (#)

コマンド履歴

リリース	変更内容
Cisco IOS XE 3.2SE、 、 、 、 、	このコマンドが導入されました。

次に、2.4 GHz 帯域の最も深刻な AQ データを表示する例を示します。

```
Switch# show ap dot11 24ghz cleanair air-quality worst
```

```
AQ = Air Quality
```

```
DFS = Dynamic Frequency Selection
```

AP Name	Channel	Avg AQ	Min AQ	Interferers	DFS
AP2895.0f39.1040	6	97	97	0	No

show ap dot11 24ghz cleanair config

2.4GHz帯域のCleanAir AQデータを表示するには、ユーザEXECモードまたは特権EXECモードで **show ap dot11 24ghz cleanair config** コマンドを使用します。

show ap dot11 24ghz cleanair config

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

コマンドモード	
	ユーザ EXEC (>)
	特権 EXEC (#)

コマンド履歴	リリース	変更内容
	Cisco IOS XE 3.2SE、、、、	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン リリース 3.3 SE では、モビリティ エージェント (MA) でこのコマンドを設定できます。

次に、モビリティ コントローラ上の 2.4 GHz 帯域の CleanAir 設定を表示する例を示します。

```
Switch# show ap dot11 24ghz cleanair config

CleanAir Solution..... : Enabled
Air Quality Settings:
  Air Quality Reporting..... : Enabled
  Air Quality Reporting Period (min)..... : 15
  Air Quality Alarms..... : Enabled
  Air Quality Alarm Threshold..... : 1
Interference Device Settings:
  Interference Device Reporting..... : Enabled
  TDD Transmitter..... : Enabled
  Jammer..... : Enabled
  Continuous Transmitter..... : Enabled
  DECT-like Phone..... : Enabled
  Video Camera..... : Enabled
  WiFi Inverted..... : Enabled
  WiFi Invalid Channel..... : Enabled
  SuperAG..... : Enabled
  Canopy..... : Enabled
  WiMax Mobile..... : Enabled
  WiMax Fixed..... : Enabled
Interference Device Types Triggering Alarms:
  TDD Transmitter..... : Enabled
  Jammer..... : Enabled
  Continuous Transmitter..... : Enabled
  DECT-like Phone..... : Enabled
  Video Camera..... : Enabled
  WiFi Inverted..... : Enabled
  WiFi Invalid Channel..... : Enabled
  SuperAG..... : Enabled
  Canopy..... : Enabled
  WiMax Mobile..... : Enabled
```

```

    WiMax Fixed..... : Enabled
    Interference Device Alarms..... : Enabled
Additional CleanAir Settings:
    CleanAir Event-driven RRM State..... : Enabled
    CleanAir Driven RRM Sensitivity..... : HIGH
    CleanAir Persistent Devices state..... : Enabled

```

次に、モビリティエージェント上の 2.4 GHz 帯域の CleanAir 設定を表示する例を示します。

```

Switch# show ap dot11 24ghz cleanair config

Mobility Controller Link Status..... : UP
CleanAir Solution..... : Enabled
Air Quality Settings:
    Air Quality Reporting..... : Enabled
    Air Quality Reporting Period (min)..... : 15
    Air Quality Alarms..... : Enabled
    Air Quality Alarm Threshold..... : 10
Interference Device Settings:
    Interference Device Reporting..... : Enabled
    TDD Transmitter..... : Enabled
    Jammer..... : Enabled
    Continuous Transmitter..... : Enabled
    DECT-like Phone..... : Enabled
    Video Camera..... : Enabled
    WiFi Inverted..... : Enabled
    WiFi Invalid Channel..... : Enabled
    SuperAG..... : Enabled
    Canopy..... : Enabled
    WiMax Mobile..... : Enabled
    WiMax Fixed..... : Enabled
Interference Device Types Triggering Alarms:
    TDD Transmitter..... : Disabled
    Jammer..... : Disabled
    Continuous Transmitter..... : Disabled
    DECT-like Phone..... : Disabled
    Video Camera..... : Disabled
    WiFi Inverted..... : Enabled
    WiFi Invalid Channel..... : Enabled
    SuperAG..... : Enabled
    Canopy..... : Disabled
    WiMax Mobile..... : Disabled
    WiMax Fixed..... : Disabled
Interference Device Alarms..... : Enabled
Additional CleanAir Settings:
    CleanAir Event-driven RRM State..... : Disabled
    CleanAir Driven RRM Sensitivity..... : LOW
    CleanAir Persistent Devices state..... : Disabled

```

show ap dot11 24ghz cleanair summary

2.4 GHz CleanAir デバイスのサマリーを表示するには、ユーザ EXEC モードまたは特権 EXEC モードで **showapdot1124ghzcleanairsummary** コマンドを使用します。

show ap dot11 24ghz cleanair summary

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

コマンドモード ユーザ EXEC (>)
特権 EXEC (#)

コマンド履歴	リリース	変更内容
	Cisco IOS XE 3.3SE	このコマンドが導入されました。

次に、**show ap dot11 24ghz cleanair summary** コマンドの出力例を示します。

Switch# **show ap dot11 24ghz cleanair summary**

AP Name	MAC Address	Slot ID	Spectrum Capable	Spectrum Intelligence
Spectrum Oper State				
AP1cdf.0f95.1719 Down	0817.35c7.1a60	0	Disabled	Disabled
AS-5508-5-AP3 Down	0817.35dd.9f40	0	Disabled	Disabled
AP270ca.9b86.4546 Up	0c85.259e.c350	0	Enabled	Enabled
AP2894.0f26.22df Up	0c85.25ab.cca0	0	Enabled	Enabled
AP2894.0f58.cc6b Up	0c85.25c7.b7a0	0	Enabled	Enabled
AP2894.0f39.1040 Up	0c85.25de.2c10	0	Enabled	Enabled
AP2894.0f63.c6da Up	0c85.25de.c8e0	0	Enabled	Enabled